

回答状況

- ・委員30名のうち20名に回答いただいた。

資料1

質問

1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）
2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿
3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア
（まちづくり、公共施設、公園）

整理方法

- ✓公表用の資料をもとに整理。
- ✓質問ごとに意見の中に含まれている「視点」で分類・集計し、**大まかな傾向**を整理。
- ✓1つの意見に複数の視点が含まれている場合、視点ごとにカウント。
例えば、1つの意見にA、Bの2つの視点が含まれる場合、A、B両方の視点でカウント。このため、意見の合計は、回答者数よりも多くなることもある。
- ✓ある質問への意見が他の質問に対応している場合は、他の質問への意見として整理。
例えば、1の質問に対する意見だが、内容が2の質問に対応している場合は、2の意見として整理。

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

【検討の手順と手法】

視点	意見概要	意見数	回答者
目標、手順、スケジュールの確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会の目標、検討手順、スケジュールの確認 	14	A,B,D,E,F,G,I,L, M,N,P,Q,S,T
検討手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市・市民・有識者との協働による検討 ・ 3つのWGが混ざったグループワーク ・ 市のイニシアチブ ・ 委員どうしの話し合い、考える時間の確保 ・ 専門家の支援 ・ まちづくり会議、まちづくり懇談会の意見をきく、傍聴者の意見を聞く ・ パブリックコメント、住民アンケート、ツイッターの活用 	9	B,G,J,K,L,N, R,S,T
全体での意見集約・計画案の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの意見の集約、市民検討会としての計画案の作成 	5	A,B,H,O,T
市の考え、条件、素案提示	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が抱えている課題、前提条件、市の素案の提示 	4	A,E,Q,S
検討会の目的・体制・経緯の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会の目的、市民検討会・有識者協議会・市の関係、これまでの経緯の確認 	3	G,M,T

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

【検討内容】

視点	意見概要	意見数	回答者
公共施設の検討	・ 公共施設、複合施設、施設配置の検討等	12	B,C,E,F,I,J,K, N,O,R,S,T
まちの方向性の検討	・ まちの将来像、コンセプト、住環境と商業の方向性等	11	B,C,F,H,I, M,N,O,R,S,T
公園の検討	・ 公園機能、施設の改善、利用方法の検討等	7	B,F, J,K,O,R,S
まちづくりの検討	・ 土地利用、道路・交通、改善のアイデア等	4	C,F, N,O
事例の把握	・ 成功事例を参考にする	3	H,R,T
コストの考慮	・ コストパフォーマンスの考慮	3	C,D,N
公園における複合施設建設の是非、配置の検討	・ 公園に複合施設を建設すべきか否か検討 ・ 建設する場合の設置場所の検討	3	F,G,J
北口の取り扱い	・ 北口を検討に含めるかの確認 ・ 北口についても議論する	2	C,G

市民検討会委員アンケートのまとめ



2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿

視点	意見概要	意見数	回答者
南口・北口が調和したまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・北口との調和 ・北口は商業、南口は憩いの場所 ・北口は商業地区、南口は住宅地 ・南口・北口ともに住みよい、文化的に発展してくまちづくり ・公共施設のバランスと商業の活性化 ・南口と北口のアクセス改善 等 	9	B,C,F,G,I, K,M,S,T
公共施設と公園を活かしたまちづくり（南口）	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティの場 ・人が集まるまちづくり ・文教地区としてのまちづくり ・緑豊かな公共施設街、憩いの場 等 	8	D,M,N,P, Q,R,S,T
住みやすいまちづくり（南口）	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすいまち ・居心地のよい空間づくり ・各年代の居場所があるまち 等 	5	B,F,J,R,T
進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・南口に論点を絞る ・デザイン案をもとに話し合いながら修正 	3	B,E,L

市民検討会委員アンケートのまとめ



3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（まちづくり）

視点	意見概要	意見数	回答者
交通・道路	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道整備 ・ 街路樹管理 ・ 通学路整備 ・ 電線地中化 ・ 渋滞解消 等	5	C,E,F,G,O
まちの将来像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設と公園の周辺環境 ・ 駅から公園が広がるまち ・ 今あるものを活かしたまちづくり ・ キャッチフレーズの設定 	5	A,B,G,R,S
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ マンション、高層建築の抑制 ・ 南口の商業地区の指定の検討 ・ 空家の整理等 	4	C,F,O,Q
駅前整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅ビル建設 ・ 駅前の樹木管理 ・ 駅地下化 ・ デザイン 等	4	D,F,G,I
北口と南口のアクセス改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅の南北をつなぐ自由通路 等	2	A,G

市民検討会委員アンケートのまとめ



3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公共施設）

意見区分	概要		意見数	回答者
公共施設の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館敷地 ・ 鹿沼公園 ・ 移転跡地活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館敷地 ・ 駐輪場 等	11	C,E,F,G,I,K, L,N,R,S,T
公共施設の複合化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複合化の必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複合化の組合せ 等	9	E,I,K,M,O, P,R,S,T
施設の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利便性向上 ・ 新しい機能の併設 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化対策 ・ 駐車場の改善 	3	A,D,F
官民連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間ノウハウの活用 		1	Q

市民検討会委員アンケートのまとめ



3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公園）

視点	意見概要	意見数	回答者
公園の将来像	<ul style="list-style-type: none"> ・よいものは残し改善すべきは改善する ・いろいろな人が利用しやすい公園 ・公園の駅南口までの拡大 ・建物を増やさない 等 	8	A,L,N,O,P,Q, S,T
新しい施設の追加	<ul style="list-style-type: none"> ・じゃぶじゃぶ池 ・トイレ ・休憩施設 ・カフェ 等 	5	D,F,G,I,S
樹木管理	<ul style="list-style-type: none"> ・老木対策 ・植栽の手入れ ・樹木の保全 	5	E,F,G,K,S
公園のリニューアル	<ul style="list-style-type: none"> ・防災拠点機能の充実 ・池の規模縮小 等 	4	F,K,L,S
野球場の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場の多目的利用（遊び場、芝生広場等） 	3	F,I,L
施設の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・交通公園の改修 ・白鳥池の改善 ・児童公園の改修 	2	F,S
駐車場・駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化 ・地下化 	2	F,S
公園の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の運営の検討の必要性 	1	R
利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・案内版設置等 	1	Q
進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・公園単体は公園WGの意見をまとめる 	1	T

個別意見

「1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）」のご意見は、意見全体を回答者ごとに整理しました。

「2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿」と「3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（まちづくり、公共施設、公園）」は、視点ごとに、意見を整理しました。

ある質問への意見が他の質問に対応している場合は、他の質問への意見として整理しています。

1つの意見の中に複数の視点がある場合、複数の質問、視点に同じ内容が整理されていることがあります。

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

A	<ul style="list-style-type: none"> ・市民検討会の大きなスケジュール明示 ステップ3に踏み込んではいないが、ステップ5はどの時期となるのか ・各ワーキンググループの統合まとめ 各グループの特異、特長点と共通点のまとめ ・行政による可能となりそうな意見、方案 将来の南口の姿を見据えることは難しいとは感じるが、これは行ける、何とかなりそう、という事項はあるはず。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回 行政側から再開発がおおよそどのくらいまでできるのかを説明 →できることとできないことがわからないと「具体的に」という話し合いが進まない。今回のアンケートの内容も含めた行政側との意見交換 ・第7・8回 「次世代に引き継ぐまちづくり」「住みやすいまち」「北口との調和」を含めた将来的なまち全体のイメージを、グループごとにデザイン案をつくり共有する。 ・第9・10回 公園を具体的にどうするのが一番良いか ・第11・12回 公共施設は「全て複合化」「一部複合化」「それぞれ建替え」施設同士のマッチングと配置はどのようにするのが良いか。 ・第13・14回 まとめ 「どのように進めていくのか」「このままで何かまとまっていくのか」イメージがわからない。全体のすり合わせができていないので、全体のイメージが作れない。 淵野辺駅周辺にお住まいの方にアンケートを実施する。 皆でいろいろな案を出して検討する方向が良い
C	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の集約・複合化・財政負担の軽減（2020年3月まで） 淵野辺駅南口と限定せず、北口も含め合わせて協議していきたい。大地震に備え、早急に建替えが必要。 駅前のにぎわい創出は要検討。 大野北地区で公民館は3館くらいあると良い。少なくとも北口に1館。 北口は商店のまち、南口は憩いの場所に分ける。

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

D	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今までの進め方でよい コストパフォーマンスも考える。
E	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最終的な構想を先に示す（時期：予算要望時） 複合施設とすることを提案し、賛否及びその根拠をひとつひとつクリアしていく。 現状の理解のみに時間を費やして、最終的な目標が見えない。最終的な構想（目標）を示したうえで、論議する体制を組まないと先に進めない。現状を変えることに対する不安が多く、現状維持を行った場合のリスク等を伝える機会にもなる。
F	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりの方向性の決め（年内までに） 住宅地としての環境を改善し守っていくのか、または、商業地区としての開発を行うのか。 ・ 公共施設・鹿沼公園の在り方の方向性の決め（年内までに） <ul style="list-style-type: none"> < 公共施設について > <ul style="list-style-type: none"> ・ 将来の必要性、人口減を勘案して適正規模を考える。 ・ 改修するのか、建て替えをするのか ・ いくつかの施設について、統合するのか、単独で考えるのか < 鹿沼公園について > <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通公園、池、野球場、テニスコート等の施設についてのこれからの方向性を明確にする。 ・ 公園内に公共施設を設置する考えについて、その是非を明確にする。 ・ まちづくりの方向性に沿ったアイデアの検討（来年半ばまでに） <ul style="list-style-type: none"> ・ 近くの名所を活かせる設備、道路整備 ・ 公園の周りの歩道整備 ・ 南口の駅前について、樹木を維持し緑あふれる街のイメージを活かす ・ 無人屋敷の整理 ・ 駅前の交通渋滞の解消 ・ 駅に向かう通勤・通学のための道路の整備 ・ 通学路の整備 ・ 南口に対する市の商業地区指定の検討 ・ 建物の高さ制限の検討（高層化しない方向） ・ 自転車利用者マナーの向上教育（駅前交差点）

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

F (続き)	<ul style="list-style-type: none">・ 公共施設・鹿沼公園の在り方の方向性に沿ったアイデアの検討（来年半ばまでに）<ul style="list-style-type: none">< 公共施設 ><ul style="list-style-type: none">・ 青少年学習センターは矢部地区に残し、児童館の役目も果させる。・ 図書館、公民館、まちづくりセンター、国際交流ラウンジ、児童館の統合（場所は現在の図書館）・ 統合を行った場合、跡地を住宅地としてふさわしい設備等を考える。・ 自転車駐車場は駅の近くのままとする（公園内はなし）< 鹿沼公園 ><ul style="list-style-type: none">・ 交通公園、池の改修・ 駐車場の改修、有料化・ 野球場、テニスコートが必要かの検討・ 野球場の子どもの遊び場としての開放
G	<ul style="list-style-type: none">・ 次回検討会 有識者委員、公募委員、職員、ファシリテーター皆で、一昨年の計画案から市民検討会立ち上げまでの経緯の確認と理解をする。・ できるだけ早く パブリックコメントの結果の読み直し。・ 上記2つを踏まえたうえで 鹿沼公園内に施設を建てることをよしとするか、または避ける形で話を進めるかの検討。 「南口」だけなのかということの確認、意識の共有。 いろいろ思うことはあるが、進め方がなかなか難しい。 グループでの話し合い、発表、一方通行でなく出来るように進めてほしい。 傍聴者の意見をぜひ知りたい。 ・公園課がツイッターを始めてみては。 市民のキャパ任せにしないでどんどん市民に良いアイデアの種を出してほしい。
H	<ul style="list-style-type: none">・ 今までの会議録として出された意見をまとめ、その中から将来の方向性や相模原市として守っていくことを文字として形にしていく。また、実際に成功している他地域の事例などを見ていく。

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

I	<ul style="list-style-type: none">・まちづくりの基本的枠組みを決めること・上記に基づく個別事項の検討(何をどうするかの検討は、上記が決まらないと進まない。)・検討会で何をすべきなのか、どこまでを目指しているのかが曖昧。検討会の中でアイデアや意見に基づいて具体的なプランやデザインまで踏み込む必要があるのでは。
J	<ul style="list-style-type: none">・会議のスケジュールは決めずに、淵野辺のまちをどのようにしていきたいかも含め、皆さんが自由に話し合える、意見を言える時間を作る。・市民が各施設の運営などにどのように関わっているか、人数はどれくらいか把握する。・施設の老朽化のため、施設を複合化していくのか、公園内に建てるとして公園をどのようにしていくか、設置場所はどうかを考えるべき。
K	<ul style="list-style-type: none">・公共施設の統合と南北のバランス 大野北地区の鉄道を挟む中でバランスを考慮する。・公園施設のリニューアル 公園施設の反対が多いので、早く具体的にする必要はある。・各施設の検討 統合のメリットを出し、施設ごとのアイデアや公園と防災施設等とのコラボレーションある施設の統合だけでなく、地区のバランスや利用のしやすさ等を十分に検討して統合すべき。 まちづくりを考えるのであれば、一度、まちづくり会議と市民検討会委員との協議が必要。
L	<ul style="list-style-type: none">・市担当課（行政）一任 方向性（計画に賛成or反対）がわからない委員30名と有識者で計画をどのように進め、完結させるかは困難と考える。 市がイニシアチブをとり、検討会を引っ張ってほしい。これでは5～10年先に延期してしまうのでは。 市と業者と有識者で素案を作成し、検討会で協議する

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

M	<ul style="list-style-type: none">市民検討会が何を目的とし、どういうフェーズを進んでいくのか確認、検証が必要鹿沼公園や各公共施設を含む淵野辺南口トータルのコンセプトやランドデザインの検討・提示 <p>現状のWGの在り方が適当なのかが課題であり、そこを解決、改善していく。 特に図書館サービス面での今後を見据えた深い議論のできる場が、市民検討会と連携できる形で別個あると良い。</p>
N	<ul style="list-style-type: none">1 淵野辺駅南口周辺のまちづくりをどういう風にしたいか話し合う。並行して、市の施設と淵野辺駅南口のまちづくりとして必要なもの。どこに施設を配置するのがよいか。2 どの施設にどれだけ必要なのか（それによって面積などが出てくる）、予算はいくらかかるのか等、1に基づき話し合いをする。 <p>もっと情報をもらい、話し合う。 相模原市の魅力や住んでいる人の満足度を増やすために、ゆっくり考える時間が欲しい。</p>
O	<ul style="list-style-type: none">総合的なまちづくりをまとめる 今日までの検討資料をもとにまちづくりを総体的に作ってみる。 外からの交通ルート（人の行き来が安心して、楽しく、安全にできるように近隣住民共々住みやすい環境づくりをしたい） 高層ビルでも良い、1か所にまとめる 鹿沼公園は現状を縮小しないで中身を変えていく。 駅周辺には駐車場は作らない。 商業施設は重要視しない。 公共施設は1か所にまとめる。
P	<ul style="list-style-type: none">進め方については、市が提示した内容で問題ないが、議会での決定予算のとり方や、何が重要でどのような決定の仕方をするのかわからない。

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

Q	<ul style="list-style-type: none">・見通しが見つからない。委員会でどこまで決めて、決めたものを市がどうするのか分からない。・「木」ばかりを検討していて、「森」が全然見えないという印象。ボトムアップしていくばかりではなく、ある程度までいったらトップダウンで検討していく必要がある。・「検討会の開催回数は未定」とあり、委員会自体がとても流動的であるという印象。これだけの人数を流動的に動かすのは、逆に大変である。いつまでに何を決めるとか、回数や期限などを決めた中でできることを行うと良い。 <p>市から今後の進め方について、もう少しリーダーシップをとってもらえると良い。また、委員ばかりが意見するのではなく、市からももっと率直な意見を聞かせてほしい。市と委員が「一緒」になって行っていくことが必要。</p>
R	<ul style="list-style-type: none">・ どんなまちにしたいか（5つほどのキーワードに絞る）・ どの施設を立て直し、複合するかなど・ 施設の配置など、まち全体のレイアウト・ 個々の施設や公園のレイアウト <p>「どんなまちにしたいか」を優先的に考えるべき。また、淵野辺のより伸ばしていきたい魅力と、これから生み出していきたい魅力を明確にすべき。</p> <p>自分たちのまちを客観的に見る必要があり、そのためにまちづくりの先例を調べ共有していきたい。</p> <p>それぞれ淵野辺でどのような生活を送りたいかという理想図を書いて話し合いを進めて行くのも良い。</p> <p>話し合いを進めて行くうえで、定期的にWGを混ぜたグループワークも必要。</p> <p>まちづくりは公共施設や公園だけでなく、商店街や学校も含めて考えていく必要がある。</p>

1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

S	<ul style="list-style-type: none">・各施設をどうするのか（年内中） 補修？建て直し？集約（全体もしくは部分的）？・「まちづくりの方向性」の確認（年内中）・各施設の今ある良い点を活かしつつ、課題に対してどう改善するのか、そのままなのか、具体的なアイデア出しと同時に整理していく。（今年度中） アイデアを出すにあたり、市の制度、法律、予算など不明なところが多い。 市職員も積極的に参加して専門的な助言がほしい。 実際に実務、実践されている専門家も必要。
---	---

市民検討会委員アンケートのまとめ



1. 今後の進め方（何をどのような順番で検討すべきか）

1 検討組織の関係性の確認（市・有識者協議会・市民検討会の役割）

市民委員や有識者が検討内容（再整備案）だけでなく、検討会の運営方法に関しても、市側（事務局）から情報提供・サポートを受けて、お互いに意見のやり取りをし、「協働」して討論・決定していくものと思っていたが、今までの流れをみて、あくまで事務局に主導権があり、市民検討会や有識者協議会は「お客様」なのだと感じた。お互い手間暇がかかり、大変ではあるが「市民・有識者と共に計画を作っていく（市民は協働者）」を目指して、事務局や有識者の方々とお互いに意見を交わし、その背後にある気持ちを汲み取りつつ、よりよい検討会を作る事が、目標とする「よりよいまちづくり」につながる。全体の責任者を有識者協議会の会長とし、各WGの意見とりまとめ責任者を有識者にしたらどうか。

2 市民検討会の運営方法

今後事務局主導で運営するのであれば、お任せ。協働して進めていくなら、「全体会議を毎回行う」「司会進行と意見の取りまとめの責任者をはっきりさせる」とよいのでは。

3 検討する順番（「今後の流れ」STEP）の検討

まちづくりの方向性や目指すべき姿に関する初回検討（「今後の流れ」STEP 5 に相当）まちづくり会議・まちづくり懇談会の方々のご意見を伺う。

を受けて、方向性案の作成

方向性案のパブリックコメント等の実施

の結果を受けて、方向性案を再検討・最終決定

施設配置を検討（STEP 4 に相当）必要があればSTEP3「事例の把握」。複合化しない場合も含めて3案程度作成。

で検討した案についてのパブリックコメント等の実施

の結果を受けて、基本計画案を再検討し最終決定、市に報告書提出

T

市民検討会委員アンケートのまとめ



2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿

【南口・北口が調和したまちづくり】

B	<ul style="list-style-type: none">・「次世代に引き継ぐまちづくり」「住みやすいまち」「北口との調和」という方向性については、委員の皆さんは同じ考えであると思う。
C	<ul style="list-style-type: none">・北口は商店のまち、南口は憩いの場所に分ける。
F	<ul style="list-style-type: none">・南口は、住宅地として、 緑のあふれるまち 住みやすいまちづくり を考える。・北口は、商業地区として、魅力あるまちづくりを考える。商店主が積極的に特色あるまちづくりを考えないと進まない。
G	<ul style="list-style-type: none">・大野北まちづくり会議では、「大野北地区の」公民館や児童館、「市に唯一の市民全体の」市立図書館や青少年学習センター、国際交流ラウンジをまとめることへの不安や疑問が出ていた。特に、公民館に対しての意見が大きく、2館、3館あっても良いくらいの人数、駅前で外部からの利用には便利とはいえ、地域住民にとっては線路で分断されている不便利な立地であるのに、市のルールで縮小化というのはどういうことか、北口は置いていかれてすたれてしまうのではという不満、不安の声がある。・目指すべき姿は、南口だけがにぎわうのではなく、南口・北口ともに淵野辺駅として住民にとって住みよい、人がつながることで文化的に発展していくまちづくりである。そこに、公園があってほしい。無機的・商業的な駅前が多い中、空が広い、公園につながる駅はとてすてきだし貴重である。

2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿

【南口・北口が調和したまちづくり】

I	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅ビルを建設することで、淵野辺駅南北を含めた基点になるのでは。公共施設の一部も収容する。
K	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南北を考えると、公共施設のバランスと商店街活性化が必要だと思う。
M	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南口と北口のアクセスの改善。
S	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北口は飲食店が多く、個人商店も色々あるので商店街としてのカラーを大事にし、南口は研究機関や博物館、公園、公共施設があるので文教地区としてのカラーを全面に出したまちづくりにしたい。
T	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北口：商業的賑わいの維持 北口の課題については、まちづくり会議や商店会等でなされていると思うので、その検討結果や今後の方向性を聞きたい。 ・ 南口：緑豊かな公共施設街・憩いの場の維持 商業地として南口を開発する必要性はない。南口にある公共施設群と公園を活かし、まちの活力を維持することが望ましい姿である。

市民検討会委員アンケートのまとめ



2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿

【公共施設と公園を活かしたまちづくり（南口）】

D	・ 地域コミュニティの場としての公民館の利便性向上
M	・ 心を潤す場所、いわば「オアシス」のような場所
N	・ 淵野辺駅周辺と云ったら、やはり公園がメインであるべき。そこを中心に、児童館や子どものための施設を一緒に置くなど、全部（8施設）を複合化するのはどうかと思う。公共施設の次の建て替えの40年後にどういうまちの姿を目指すのかを、相模原市の魅力を増やす意味でもっと考えていきたい。
P	・ 駅に近い立地条件を活かし、老若男女問わず老齡男女、様々な年代の方が利用する施設が望ましい。また、市主導より、民間・市民・団体が中心になるのが理想。
Q	・ 多くの人に来場してもらえること 周辺のお店などの消費が拡大すると、大きく捉えれば市の収入にもなり、施設等の維持も容易になるのではないか。例えば、武雄市の図書館のように民間業者を取り入れたたり、障害者雇用ができるようにすると利益還元なども望めるので、そのような方法で集客できると良い。図書館もくつろげるカフェみたいなものがあるとにぎわう。 ・ 近隣の大学生が経営を学ぶことができるスペースなどがあるまち 例えば、カフェ、ギャラリー、ライブハウス、ステージ ・ すべての人が利用しやすいカフェ（ユニバーサルデザイン） ・ 緑を残したまち ・ どの駅も同じような感じではなく、「ならでは」な雰囲気が理想 古いものを大切にしつつ、新しいものを取り入れていく。

2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿

【公共施設と公園を活かしたまちづくり（南口）】

R	<ul style="list-style-type: none">・ 自然や文化などの淵野辺らしさを大切にし、普段は子育て世代や高齢者が安心して暮らせるまち（施設や災害時の対応の充実など）。
S	<ul style="list-style-type: none">・ 南口は研究機関や博物館、公園、公共施設があるので文教地区としてのカラーを全面に出したまちづくりにしたい。
T	<ul style="list-style-type: none">・ 南口：緑豊かな公共施設街・憩いの場の維持 商業地として南口を開発する必要性はない。南口にある公共施設群と公園を活かし、まちの活力を維持することが望ましい姿である。

2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿

【住みやすいまちづくり（南口）】

B	・ 「次世代に引き継ぐまちづくり」「住みやすいまち」「北口との調和」という方向性については、委員の皆さんは同じ考えであると思う。
F	・ 南口は、住宅地として、 緑のあふれるまち 住みやすいまちづくり を考える。
J	・ 異年齢でも交流できるような居心地の良い空間（居場所）作り、安全でやさしい雰囲気 のまちづくりを目指せればよい。
R	・ 自然や文化などの淵野辺らしさを大切に、普段は子育て世代や高齢者が安心して暮らせる まち（施設や災害時の対応の充実など）。
T	・ 現状維持、各年代それぞれの居場所があるまち 現状維持というのは、放置するという意味では全くなくて、少しずつ更新し時代に即して バージョンアップしていくこと。

2. 北口を含めた淵野辺駅周辺のまちづくりの方向性や目指すべき姿

【進め方】

B	<ul style="list-style-type: none">・「次世代に引き継ぐまちづくり」「住みやすいまち」「北口との調和」という方向性については、委員の皆さんは同じ考えであると思う。 一度まちのデザインをして、話し合いを重ねるたびに修正を加えながら段々と完成させていく進め方が良い。
E	<ul style="list-style-type: none">・淵野辺駅北口周辺は切り離して、南口のまちづくりへフォーカスを当て直す。
L	<ul style="list-style-type: none">・10年程前に「大野北地域まちづくり」の提言から市とまちづくり会議で進めてきたが、ここにきて北口と南口を同時に検討し、整備するのは範囲や規模が大きすぎるので困難。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（まちづくり）

【交通・道路】

C	<ul style="list-style-type: none">・電線は地中化にする。・交差点は歩車分離にする。
E	<ul style="list-style-type: none">・人・車・自転車のうち、どれを最優先したまちづくりを行うのかを論議する。
F	<ul style="list-style-type: none">・公園及び公園までの道路の樹木の保護、管理・公園の周りの歩道整備・歩道の整備・近くの名所を活かせる設備、道路整備・通勤、通学路の安全性確保・駅に向かう通勤・通学のための道路の整備。・通学路の整備・駅前の交通渋滞の解消・自転車利用者マナーの向上教育
G	<ul style="list-style-type: none">・公園周りの通行規制
O	<ul style="list-style-type: none">・外からの交通ルート（人の行き来が安心して、楽しく、安全にできるように近隣住民共々住みやすい環境づくりをしたい）

市民検討会委員アンケートのまとめ



3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（まちづくり）

【まちの将来像】

A	・「次世代に引き継ぐ」に続く、淵野辺の魅力を表現するキャッチフレーズがほしい。
B	・再開発により、公園と複合施設が新しくなるだけで良いまちになるとは考えてない。周辺環境の整備がとても重要。
G	・駅から広がる公園のあるまちづくり。
R	・淵野辺に今あるものを活かしたまちづくりを目指したい。
S	・駅を降りたらすぐ公園が広がるまち。

【土地利用】

C	・人口減少のなかマンション等は建てない方がよい。
F	・無人屋敷の整理 ・南口に対する市の商業地区指定の検討。 ・建物の高さ制限の検討（高層化しない方向）。
O	・駅周辺には駐車場は作らない。 ・商業施設は重要視しない。
Q	・淵野辺駅周辺はあまり背の高い商業ビルがないのが良いところなので、今後もビルをたくさん建てるのではなく、うまく商店街などが活気づいてくれると良い。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（まちづくり）

【駅前整備】

D	・ 駅を地下にする
F	・ 駅前の樹木の保護、適切な管理 ・ 南口の駅前について、樹木を維持し緑あふれる街のイメージを活かす。
G	・ 駅前の店の看板などの規制、イメージの統一
I	・ 地域の核として駅ビルを建てる。 ・ 北口にいる多くの学生を取り込む施設。

【北口と南口のアクセス改善】

A	・ 矢部駅方面にある跨線橋は駅から遠すぎる。駅周辺の活性化を図るためには駅舎を含めた自由通路が欲しい。
G	・ 北口と南口の行き来しやすい駅。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公共施設）

【公共施設の配置】

C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車置場は現状維持が良い。 ・ 基本鹿沼公園は現状維持でグラウンドに公共施設を造ったら良い。 ・ 大野北地区で公民館は3館くらいあると良い。少なくとも北口に1館。
E	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化している全ての施設を単独で建替えるには、予算的には不可能であり、公共施設の複合化は必要である。しかし、地域から離れた青少年学習センターまで取り込むのは、無理がある。 ・ 最大の課題は、駅前駐輪場の移設。何もかも一気に複合移設するのではなく、移すもの、移さないものを再度検討すべき。 ・ 複合型公共施設の誘致に関しては、利用頻度の少ない場所を洗い出し、必要面積を勘案すべき。
F	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建替えを検討する ・ 建替えの場合は、現在の図書館またはまちセンの場所 ・ 駐輪場は利便性と安全性を考えてそのまま ・ 統合により空いた土地は公園または休憩できる施設の設置 ・ 青少年学習センターは矢部地区に残し、児童館の役目も果させる。 ・ 図書館、公民館、まちづくりセンター、国際交流ラウンジ、児童館の統合（場所は現在の図書館） ・ 統合を行った場合、跡地を住宅地としてふさわしい設備等を考える。 ・ 自転車駐車場は駅の近くのままとする（公園内はなし）

市民検討会委員アンケートのまとめ



3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公共施設）

【公共施設の配置】

G	<ul style="list-style-type: none">・北口にも公民館を設置・青少年学習センターは、青少年限定の場として考え直しても良い。移設する場合には、学区内に児童館のようなものを残す必要がある。・駐輪場は今の場所で、第1と第2の間をつないで、人が通れる場所をつくるなど、スペースをやりくりする。（高層は反対）・国際交流ラウンジは、もっと地域にも市全体にも知られるようにしたほうが良い。場所ももっとあげたい。
I	<ul style="list-style-type: none">・老朽化が進行している公共施設は、公園内に複合施設として設置する。・集約化により共通施設などが効果的に活用できる。
K	<ul style="list-style-type: none">・ある施設の統合だけでなく、地区のバランスや利用のしやすさ等を十分に検討して統合すべき。南北の公共施設のバランス、特に北側の将来課題等。
L	<ul style="list-style-type: none">・駐輪場は駅前がないと意味がない。
N	<ul style="list-style-type: none">・動線を考慮し、自転車駐車場、まちづくりセンター、国際交流ラウンジは絶対的に駅前に置くべき。・青少年学習センターも駅から近い方が良いが、公園の中に子ども向けの施設として児童館と一緒にあるのも良いのではないか。・市立図書館と視聴覚ライブラリーは、「駅から近い」「公園のそば」という条件は魅力があるが、所蔵の量、駐車場を考えると、今の青少年学習センターの場所に独立して建てるのも一案では。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公共施設）

【公共施設の配置】

R	<ul style="list-style-type: none"> 全ての公共施設を駅から近いところに置くことは難しく、施設の複合や公園内への配置も必要である。現状の使い方の他にも、新たな使い方を見出していけるような施設づくりをしたい。
S	<ul style="list-style-type: none"> 集約するのであれば、セットにしたときに利用価値が最大化または相性の良い組み合わせにする。利用者へのヒアリングが必要。 駐輪場と公園、図書館の駐車場は地下化する。 図書館のある場所に複合施設を造り、その地下を共同駐車場にする。
T	<ul style="list-style-type: none"> 静けさの必要な施設と、音が出る施設は分けた方が良い。 次の60年後には再度更新が必要になることを基本事項として確認しておきたい。 <p>【整備案】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現駐輪場：駐輪場(更新)、国際交流ラウンジ(移設) 鹿沼公園：公園事務所(更新)、児童館(移設)、カフェ(新設) 現まちセン・公民館：まちセン・公民館(更新)、図書館(新設) 現図書館：市営駐車場 青少年学習センターは矢部駅周辺の育児環境を考えて行うべきであり、淵野辺駅南口再整備に入れるべき地理的位置にない。 鹿沼公園は大きくないので、これ以上建物を増やしたくない、既存の構造や緑をできるだけ活かしたい。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公共施設）

【公共施設の配置】

T委員の提案

図4:施設整備案



- ⑤本計画に入れるべきではない施設: 青少年学習センター
- 国際交流ラウンジ・あさひ児童館の土地: 賃貸終了
- ③出張所・公民館の場所に3-4階建て? 7-8階建て? で:
出張所・公民館(更新)、図書館(移設)
- ①第1・2自転車駐輪場の場所に2-3階建てで:
自転車・バイク駐輪場(更新)+国際交流ラウンジ(移設)
- ④図書館の場所は市営駐車場にして、②③用の駐車場として、
また将来の上記③の建て替え用地として
市有地のまま保有・活用
- ②鹿沼公園内に2-3階建てで(公園の景観を損ねないことに留意):
公園事務所(更新)+児童館(移設)+カフェ(新設)

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公共施設）

【公共施設の複合化】

E	<ul style="list-style-type: none">・老朽化している全ての施設を単独で建替えるには、予算的には不可能であり、公共施設の複合化は必要である。しかし、地域から離れた青少年学習センターまで取り込むのは、無理がある。
I	<ul style="list-style-type: none">・老朽化が進行している公共施設は、公園内に複合施設として設置する。・集約化により共通施設などが効果的に活用できる。
K	<ul style="list-style-type: none">・統合できるものは統合して、市民ニーズを取り入れて早く実施
O	<ul style="list-style-type: none">・公共施設は高層ビルなどでコンパクトに1箇所にとめる。
P	<ul style="list-style-type: none">・可能な限り複合施設が望ましい。
R	<ul style="list-style-type: none">・全ての公共施設を駅から近いところに置くことは難しく、施設の複合や公園内への配置も必要である。現状の使い方の他にも、新たな使い方を見出していけるような施設づくりをしたい。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公共施設）

【公共施設の複合化】

S	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集約するのであれば、セットにしたときに利用価値が最大化または相性の良い組み合わせにする。利用者へのヒアリングが必要。 ・ 駐輪場と公園、図書館の駐車場は地下化する。 ・ 図書館のある場所に複合施設を造り、その地下を共同駐車場にする。
T	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静けさの必要な施設と、音が出る施設は分けた方が良い。 ・ 次の60年後には再度更新が必要になることを基本事項として確認しておきたい。 <p>【整備案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現駐輪場：駐輪場(更新)、国際交流ラウンジ(移設) ・ 鹿沼公園：公園事務所(更新)、児童館(移設)、カフェ(新設) ・ 現まちセン・公民館：まちセン・公民館(更新)、図書館(新設) ・ 現図書館：市営駐車場 ・ 青少年学習センターは矢部駅周辺の育児環境を考えて行うべきであり、淵野辺駅南口再整備に入れるべき地理的位置にない。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公共施設）

【施設の改善】

A	・直近の問題点、例えば公民館としての利便性（備品、用具等）まちづくりセンター効率化等々の対策。老朽化対策。
D	・市民会館の小形のものを公民館に併設してほしい。
F	・駐車場の有料化

【官民連携】

Q	・公的な施設だが、民間をうまく利用してwinwinな関係でうまく運営していく方法があると良い。また、いろんな人が利用し、働けるような場にもなると良い。
---	---

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公園）

【公園の将来像】

A	・現状を保つことを基本とするが、利用率、親しみ、憩いの場として改善を進める（新たな子供広場など）。
L	・検討会の意見を反映し、残すものは残す。
N	・公園の中の大事な要素は池、D52の保存、交通公園、野球場（多目的利用に）、自然。 ・何も無い場所はきちんと残し、それ以外の16号側に児童館や青少年学習センター（複合化しても良い）を移設するのはどうか。
O	・鹿沼公園は現状を縮小せず中身を変えていく。
P	・スポーツ施設など多目的の施設が望まれているが、どこまで共存共栄できるかが課題
Q	・再整備していろいろな人が利用しやすい公園になるとよい
S	・鹿沼公園を駅の南口まで拡大する。 ・交通公園の白線とサインのみ改修。敷地は確保する。 ・遊具広場の遊具は基本そのまま。 ・野球場とテニスコートは残す。
T	・鹿沼公園は大きくないので、これ以上建物を増やしたくない、既存の構造や緑をできるだけ活かしたい。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公園）

【新しい施設の追加】

D	・じゃぶじゃぶ池が欲しい。
F	・休憩できる場所の増設
G	・野球場・テニスコート利用者は屋内の更衣室、休憩所などがほしいのではないか。
I	・くつろげる休憩施設を設置する
S	・トイレの増設。 ・管理棟は一つにし、防災倉庫・カフェを併設し災害時には防災拠点としての機能を有する。

【樹木管理】

E	・老木等の整備は、公園として行う必要がある。樹木の育成を守りつつも、公園の整備は必要不可欠である。
F	・樹木の保護、育成強化
G	・公園全体の雰囲気は守りたい。木をきちんと守りたい。樹木の専門家。
K	・倒木対策として高木を管理する。
S	・植栽等は基本的に活かしつつ、無駄な伐採は行わない。

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公園）

【公園のリニューアル】

F	・交通公園、池、野球場、テニスコート等のこれからの方向性を検討
K	・公園のリニューアルについては、防災拠点としての機能を充実させ、高木は倒木で危険である。
L	・池の規模は現在の1/3～1/4でよい。
S	・管理棟は一つにし、防災倉庫・カフェを併設し災害時には防災拠点としての機能を有する。

【野球場の有効活用】

F	・野球場の子どもの遊び場としての開放
I	・野球場は、多用途化する。
L	・野球場は芝公園等、市民が憩える形態にしてほしい。

【施設の改善】

F	<p>駅前の公園の魅力を増すために施設の刷新を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通公園と児童公園の設備刷新、改修 ・池の改修
S	・白鳥池の水質改善

3. 魅力向上や地域課題の解決のためのアイデア（公園）

【駐車場・駐輪場】

F	・駐車場の有料化
S	・駐輪場と公園、図書館の駐車場は地下化する。 ・図書館のある場所に複合施設を造り、その地下を共同駐車場にする。

【公園の運営】

R	・公園の運営の仕方もある必要がある。
---	--------------------

【利用促進】

Q	・公園へのアクセスがわかりやすくなるよう、シンボルの看板など、行ってみたくくなるような案内表示があると良い。
---	--

【進め方】

T	・公園単体に関しては、公園WGで話合っているので、その案をまとめていけば良い。
---	---